

全国商工会議所

ビジネス総合保険制度

会員事業者を取り巻く様々な事業活動リスクからお守りします。
「ビジネス総合保険制度」にぜひご加入ください！

本制度のここが特徴

- 特徴 1 全国商工会議所のスケールメリットによる**割安な保険料水準**
- 特徴 2 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、**一本化してご加入**
- 特徴 3 賠償責任(生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設・事業活動遂行等)の**リスクを総合的に補償**
- 特徴 4 事故(火災、風災、水災、雪災等)により生じた、**休業損失を補償**
- 特徴 5 サイバー攻撃の激化や攻撃手段の高度化を踏まえ、**サイバーリスクも補償**



ビジネス総合保険制度ならモレやダブリなく、1つにまとめて補償します！

商工会議所の団体保険制度は、全国商工会議所のスケール
メリットにより、低廉な保険料でご加入いただけます。

最大約 **33%OFF**

※日本商工会議所が包括加入者となって損害保険会社と契約し、各地商工会議所の協力のもと運営していることから「商工会議所会員のみ」ご加入いただけます。
※割引率は引受保険会社によって異なります。

制度運営

日本商工会議所

<https://www.ishigakiservice.jp>



お問合せ先

各地商工会議所

商工会議所名簿

検索

引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社 [事業活動包括保険]

損害保険ジャパン株式会社 [事業活動総合保険]

三井住友海上火災保険株式会社 [企業総合賠償責任保険、建設業総合賠償責任保険]

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 [タフビズ賠償総合保険、タフビズ建設業総合保険]

大同火災海上保険株式会社 [賠償総合保険]

引受保険会社や取扱保険商品は商工会議所によって異なります。保険名称、補償内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。このご案内は概要を紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず各保険会社の「パンフレット」や「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてある保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、お近くの保険代理店、引受保険会社または最寄の商工会議所までお問合せください。商工会議所会員のみ、商工会議所保険制度(団体割引適用)にご加入いただけます。本募集広告は、商工会議所会員向け保険制度の事務管理を行う有限会社石垣サービス(パートナーシップ構築宣言企業)が日本商工会議所の経営協力により作成したものです。商工会議所では、このほかにも各種共済制度を取り扱っております。また、商工会議所によっては一部の保険制度・特約を取扱っていない場合もあります。詳しくはお近くの商工会議所にお問合せください。

福島商工会議所報 ふくしま九月号

令和五年九月十日(毎月一回)発行

第八四〇号 発行人 福島市三河南町一〇二〇 コミッセふくしま八階 福島商工会議所 ☎〇二四・五三六・五五一 印刷 株式会社印刷所

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
福島商工会議所報
Fukushima Chamber of Commerce and Industry

ふくしま
Fukushima

事業所内でご覧ください

2023

9

VOL.840



特集

天災は忘れた頃にやって来る
危機管理と事業継続計画(BCP)

福島商工会議所WEB

<https://www.fukushima-cci.or.jp>

福島商工会議所 検索



福島商工会議所
公式 SNS

ぜひフォローをお願いします！



福島商工会議所はデジタル化、DXを支援します

深刻な人手不足などを背景に生産性向上は待ったなしです。コロナ禍を通じてこうした諸課題にデジタル化が有効であることを実感した方も多いと思います。

しかしながら、自社においてデジタル化をどのように進めればよいのか、「わからないところがわからない」方は少なくないと思います。デジタル技術をさらに活用し、企業経営を新たな高みへ引き上げる「DX(デジタルトランスフォーメーション)」も言葉が先行している印象は拭えません。

当所では、デジタル化に取り組む企業を支援するセミナーや相談会を下記の日程で開催します。皆様の参加をお待ちしております。

①デジタル化特別相談会	
日 時	9月20日(水) ①10時 ②11時 ③13時 ④14時 ⑤15時 各回最大50分 5社限定 電話での事前予約制です。ご希望の時間帯と相談内容をお伝えください。
会 場	福島商工会議所会議室
内 容	「ITを活用して業務の効率を図りたい」「ITに関する補助金の制度を知りたい」「販促にSNSを取り入れたい」などIT活用に関すること全般
対応者	(一社)ウェブ解析士協会 ITコーディネーター 上級ウェブ解析士 渡邊 功 氏
備 考	今回の相談会は10月27日(金)を予定しています。

②セミナー「インターネット販売におけるコンプライアンスの基礎知識」	
日 時	9月25日(月) 14:00～16:00
会 場	福島商工会議所会議室
内 容	コロナ禍で販路拡大に向けたインターネットでの販売方法や確認しておきたい各種届出と記載等／消費税総額表示義務化とウェブ表示上の注意点／虚偽や誇大広告の判断について／特定商取引法の解説を踏まえ事例で考える／誤認される不当表示6種類／景品表示法や特定商取引法の違反について／インターネット販売で気をつけること／決済や郵送時に気をつけること など
講 師	UMCサポート 行政書士 池田 有美 氏

③セミナー「ゼロから始めるデジタル集客実践セミナー Googleマップを使った集客術」	
日 時	9月27日(水) 13:30～16:30
会 場	コラッセふくしま5階研修室B
内 容	Googleマップの市場規模と効果を解説！実際にGoogleビジネスプロフィールを作成・操作しながら、集客に向けた様々な方法を解説します。 パソコンもしくはスマートフォンを持参してお越しください(パソコン推奨)。
講 師	ウェブ解析士マスター 八木 暁史 氏

申込方法、お問合せ先	
申込方法	・①は電話による事前予約制です。 ・②、③は当所ホームページからお申し込みください。 今月号に同封のチラシに必要事項を記入の上、FAXでもお申込みできます。
お申込み お問合せ	福島商工会議所経営支援課 ☎024-536-3900 FAX024-525-3566

資源エネルギー からのお知らせ

ALPS処理水放出に関する風評影響についての相談受付について

資源エネルギー庁では、東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出に関する風評影響の発生に関するお困りごとについて、事業者の皆様からのご相談を受け付ける専用ダイヤルを開設しました。

ALPS処理水放出に関する風評影響専用ダイヤル ☎03-3501-0186(受付時間：平日9～18時)

中小機構、JETRO、よろず支援拠点の特別相談窓口		ALPS処理水の海洋放出に伴う需要対策(水産物安定供給推進機構)	
ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業(漁業経営安定化推進協会)		東京電力による風評被害に対する賠償 ☎0120-429-250 受付時間 月～金：9～19時、土・日・祝日：9～17時	

VOL.840
2023.

9

contents

【特集】…………… 2

天災は忘れた頃にやって来る 危機管理と事業継続計画(BCP)

【危機管理】
中小企業のセキュリティ対策…………… 6
「自然災害と同等の備えを」

【こちら中小企業相談所】
福島事業承継塾を開講…………… 7

【景況調査】
第1回経営状況等に関する調査 結果 …… 8

【販わう】
第54回福島わらじまつり 開催報告 …… 10

【会員情報】
福島の夢追い人 株式会社 菊田工務店 …… 11

【健康経営】
連載・職場のかんたんメンタルヘルス…………… 12
「希薄な人間関係がメンタル不調に」

【備える】
団体補償制度優秀認定店を表彰…………… 13

【商工会議所情報】
会議所のうごき…………… 14
女性会まどか、青年部トピックス…………… 15

【地域情報】
相馬・米沢広域観光情報…………… 16

福島商工会議所報
Fukushima Chamber of Commerce and Industry

ふくしま
Fukushima

商工会議所カレンダー	
9/ 10	日
11	月
12	火
13	水
14	木
15	金
16	土
17	日
18	月
19	火
20	水
21	木
22	金
23	土
24	日
25	月
26	火
27	水
28	木
29	金
30	土
10/ 1	日
2	月
3	火
4	水
5	木
6	金
7	土
8	日
9	月
10	火

☆の詳細は今月号同封チラシをご覧ください



今月の夢追い人：株式会社 菊田工務店

創業から半世紀。同社はいま、3代目の菊田良将専務を中心に、気候変動に対応した世界水準の家づくりとお客さまの住生活に真摯に向き合う取り組みを進めています。同社が提案する住居スタイルは共感を集め、お客さまに快適を提供しています。

⇒続きは11ページをご覧ください。

天災は忘れた頃にやってくる 危機管理と事業継続計画(BCP)

10万人を超える犠牲者を出した関東大震災から今年で100年が経ちました。東日本大震災をはじめ毎年のように各地で発生する自然災害、新型コロナウイルスに代表される感染症…。企業はリスクに取り囲まれています。こうした非常事態に直面した時に役立つのがBCP(事業継続計画)ですが、その策定状況は低いのが実情です。「天災は忘れた頃にやってくる」(寺田寅彦)という警句があります。いざという事態に慌てず事業を継続できる計画策定と実効性の大切さを、今年も防災月間の9月にお伝えします。

参考資料:「中小企業の強靱化に向けて」(令和5年6月、中小企業庁経営安定対策室)

BCP(事業継続計画)とは

BCPとはBusiness Continuity Planの略で**事業継続計画**を意味します。BCPは、企業が自然災害や火災、感染症などの緊急事態に直面した際に、損害を最小限に抑えつつ、事業の継続や復旧を図る計画のことです。

BCP策定のメリットは次の4点です。

緊急事態の発生に対応できる
重要な業務や優先度が可視化される
企業の強みと弱みが明確に見えるようになる
取引先からの信頼性向上につながる

BCPを策定していれば、災害への迅速な対応が可能になりますが、そうでない場合は時間の経過とともに事業復旧が困難となります。

■緊急時は負の連鎖を早く断つことが重要

脅威の発生	地震の発生、感染症のまん延など
事業の中断	生産設備の故障、従業員の通勤困難など
損失の拡大	製品の出荷停止、売上低下など

企業価値の低下	顧客の信頼低下、運転資金の調達困難など
新たな脅威の発生	顧客離れ、生産量の減少など

負の連鎖の結果、「①営業停止期間の長期化」と「②取引先の減少」に陥る可能性が高まります。

こうした事態を避けるためにも、防災・減災対策では、物理的対策や手順の設定、リスクファイナンスの準備など事前の備えをいかに行うかが極めて重要です。しかし、BCPの策定率は17.7%にとどまるという調査結果もあり、危機感が計画策定に反映されているとは言い難い状況です。

帝国データバンクが昨年6月に公表した資料には、BCPを策定したことによる効果と策定していない理由が示されています。

■BCPを策定したことによる効果(複数回答)

1. 従業員のリスクに対する意識が向上した
2. 業務の定型化・マニュアル化が進んだ
3. 事業の優先順位が明確になった
4. 業務の改善・効率化につながった
5. 取引先から信頼が高まった

■BCPを策定していない理由(複数回答)

1. 策定に必要なスキル・ノウハウがない
2. 策定する人材を確保できない
3. 書類作りで終わってしまい、実践的に使える計画にすることが難しい
4. 策定する時間を確保できない
5. 自社のみで策定しても効果が期待できない

BCPは全業種に共通する内容と業種固有の課題への対応の視点があります。

内閣府と中小企業庁ではガイドラインを公表しています。ぜひ、参考にしてください。

内閣府 事業継続 ガイドライン	内閣府 業種別 ガイドライン	中小企業庁 中小企業BCP 策定運用指針
		

中小企業庁の「中小企業BCP策定運用指針」では、指針に沿って作業すれば公開されているサンプルのような計画書を作成することができます。

BCPの簡易版 事業継続力強化計画

BCPについて解説してきましたが、必要性は理解できるけど「何から始めてよいかわからない」「人手不足の中、策定に要する人材も時間も足りない」といった声が多いのが実情です。

そこで、経済産業省ではBCP策定を促進するため、中小企業が行う防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する「**事業継続力強化計画**」制度を2019年7月に創設しました。

対象は防災・減災に取り組む中小企業・小規模事業者です。企業組合や協業組合、事業協同組合も対象となります。福島県内の認定件数は2023年8月現在でのべ626件です。

事業継続力強化計画には、以下の記載項目が求められます。

■事業継続力強化計画の記載項目

発災時の初動対応手順 (安否確認、被害の確認・発信手順等)
ヒト、モノ、カネ、情報を災害から守るための具体的な対策
計画の推進体制(経営層のコミットメント)
訓練実施、計画の見直し等、取組みの実効性を確保する取組み

認定を受けた事業者は次のような支援が受けられます。

■認定を受けた事業者に対する支援

認定事業者によるロゴマーク使用
防災・減災設備導入に対する税制措置
低利融資、信用枠拡大等の金融支援
補助金採択時の加点措置

中小企業庁ホームページ 事業継続力強化計画	令和5年度 事業継続力強化計画 認定 経済産業省
	

ここでは上記支援策の中から「中小企業防災・減災防災促進税制」について紹介します。

対象者	2025(令和7)年3月31日までに「(連携)事業継続力強化計画」の認定を受けた中小企業者
支援措置	特別償却18%(2025年4月1日以降に取得等をする場合は16%)
対象設備	「事業継続力強化計画」等の認定を受けた日から1年以内に取得等をする以下の設備

■減価償却資産の種類 対象となるものの用途または細目

機械および装置 (100万円以上)	自家発電設備、浄水装置、揚水ポンプ、排水ポンプ、耐震・制震・免震装置等
器具および備品 (30万円以上)	自然災害等の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有するすべての設備
建物附属設備 (60万円以上)	自家発電設備、キュービクル式高圧受電設備、変圧器、配電設備、電力供給自動制御システム、照明設備、無停電電源装置、貯水タンク、浄水装置、排水ポンプ、揚水ポンプ、格納式避難設備、止水板、耐震・制震・免震装置、架台(対象設備をかさ上げするために取得等するものに限る)、防水シャッター等

事業継続力強化計画を策定後、実際に被災した経験のある事業者からは次のような声が挙がっています。

- 地震の際、従業員およびその家族等の安否確認がスムーズに行えた。さらに被害状況について速やかにホームページ上で発表することで、サプライチェーン等の関係で、**生産活動の混乱を避けられた。**
- 豪雨と落雷により停電が発生し、電気機器が停止。計画策定時に**自家発電機の活用**について打合せを重ねていたため、計画通り対応。最大限の機能を発揮させることができ、業務は滞りなく継続することができた。
- データのバックアップや豪雨時の浸水に備えた事務所レイアウト変更、入口浸水対策等により、**その後の数回の豪雨時に大きな損害を防ぐことができています。**

●従業員が感染症の濃厚接触者と特定され、急遽自宅待機となったが、事業継続に向け進めてきた情報共有化やリモートワークの取組みを行ったことで、在宅状態での業務が可能となり、事業を安定して継続させた。

出典：「事業継続力強化計画認定事業者に対するフォローアップ調査に係る業務報告書」

事業継続力強化計画の策定にあたっては、専門家が無料でマンツーマン支援を行う事業を中小企業基盤整備機構が展開しています。詳しくは中小機構のホームページをご覧ください。



リスクファイナンス対策に保険の力

事業継続力の強化には、経済的損失が発生した場合に備えて、運転資金、復旧資金などを事前に備えるとともに、リスクが顕在化した場合でも財務の健全性を維持しながら事業活動を継続することが大切です。

こうしたリスクファイナンス対策には、損害保険への加入が有効です。「業務災害補償プラン」をはじめ商工会議所会員向け保険制度は、様々なリスクへの備えと会員事業所従業員等の福利厚生充実を目的として、全国商工会議所のスケールメリットにより、低廉な保険

でご加入できる団体保険制度です。様々なリスクに対応した保険制度が用意されています。詳しくは右記ホームページをご覧ください。
【13ページに関連記事、裏表紙に関連広告】



平時からの業務の棚卸しと商工会議所の利用を

事業継続計画の重要性を解説してきましたが、未来のことに備えるのは誰でも難しいことです。

対策を検討する際に最も重要なことは、平時からの業務の棚卸しです。業務の棚卸しを通じて、有事の際に必要な具体的な取組みの方向性が見えてきます。

しかしながら、業務の進め方は業界の慣習や自社のみの常識となっていることも多々あり、見直しのポイントが見えづらいこともしばしばです。商工会議所をはじめ第三者の視点を入れて、計画を策定することをお勧めします。

当所では、BCP策定の支援を行っています。「わからないところがわからない」状況から脱し、気付きが得られる時間となりますように対応いたしますので、お気軽にお問合せください。

☎ 経営支援課 TEL 024-536-3900

【事業継続力強化計画の実効性を高める6つのポイント】

関東経済産業局が行った被災企業へのヒアリングからは、見えてきた課題と事業継続力強化計画の実効性を高めるポイントが6つの教訓として取りまとめられています。事前のリスクファイナンスの検討により不足額を認識し、保険等によるリスクファイナンスの検討や代替生産策を講じる必要性などが明らかになっています。

事業者が直面した課題	計画の実効性を高める教訓ポイント	検討内容例
資金繰りに苦慮、営業停止に直面	被災時を見越して資金繰り対策等を講じておくべし	災害時の不足額の認識、保険等との組合せ、代替生産計画の策定
業務に必要な情報を紛失した	業務に必要な情報のバックアップを取っておくべし	クラウドを含めたバックアップ（リロード）の方法、紙でも保管する方法が良い場合も
発災後の対応手順を決めるのに時間を要した	発災後の対応手順を決めておくべし	優先度の高い作業（いつまでに何を）、役割分担
安否確認に反応しない社員がいた	安否確認方法を周知徹底すべし	メールか、電話か、LINEか、手順の周知と訓練
清掃用具を備えておらず復旧作業が遅れた	被災後の復旧作業を見越して備えをしておくべし	清掃、除菌、軍手等の道具の備蓄や排水等の減災のための設備投資
取引先からの問合せが殺到した	社内外への情報共有方法を決めておくべし	HPやSNSを通じた積極的情報発信、ネットが使えない時の発信手段

中小企業
小規模事業者の
皆さまへ！

「公的保証」と「経営支援」で中小企業を応援します！

金融支援

本業支援

創業支援

事業承継支援

福島県信用保証協会
福島営業店 TEL 024-526-1530

詳しくは
HPで▶

相談無料！

インタビュー

「自分事」ととらえる習慣を

福島市消防本部 消防長（消防正監） 七島 真司氏

関東大震災の犠牲者の多くは火災が原因でした。現在の福島市の火災発生状況を教えてください。

2013(平成25)年からの10年間平均では、年間82件の火災が発生しています。出火原因の1位は放火です。事務所や住宅周辺に可燃物を置かない、施錠管理を徹底するなど普段のマナーや心掛けで防ぐことができます。

ほかにはどのような火災原因がありますか。

電気由来の火災も多いです。コンセントとプラグの間にたまったホコリに湿気が帯びて通電するトラッキング現象や、タコ足配線による過熱もあります。ICT化の伸展などでコンセントが足りない場合は電気工事店に相談し、適切な配電条件を整えることも危機管理につながります。

防災訓練はどこの組織でも行われていますが、コロナ禍もあって実践から遠ざかっている印象を受けています。

一定の人員規模以上の事業所等では年2回の訓練が義務化されており、消火器の使用訓練に臨んだ記憶を持つ方もいることでしょう。しかしながら、いくら訓練を重ねても緊急時に行動に移せなければ意味がありません。訓練をより実践的な内容に工夫するほか、経営者もBCPの総責任者として防災意識を普段から高めてほしいと思います。

2019年10月の東日本台風は、阿武隈川および荒川流域に甚大な被害をもたらし、水害の恐ろしさを実感しました。

河川流域に事業所を構えている経営者の方やお住まいの方は、洪水ハザードマップで浸水想定区域を認識している方も少なくないと思います。昨今では、下水道の排水施設能力を上回って発生する内水氾濫の危険性も注意喚起しています。福島市では河川による洪水のほかにも、内水氾濫、火山泥流のハザードマップも公開していますので、必ず目を通し、非常時の避難先などを社員やご家族で共有してください。

災害が発生するたびにデマの危険性が指摘されています。誰もが「発信者」になれる時代ゆえの恐さがあります。

非常時には国や県、市など行政が発表する情報に基づき、「正しく恐れ、冷静に行動する」ことを心掛けてください。先ほども紹介したハザードマップは福島市のホームページで公開しています。

●福島市防災ウェブサイト

洪水、内水氾濫、火山泥流などの各種ハザードマップや「もしもの時の心得」、ライフラインに関する連絡先などがまとめられています。日ごろの防災、万一の際にぜひお役立てください。



各地で頻発する自然災害の映像に慣れてしまったり、ハザードマップで注意喚起の色がマーキングされていないと確認した瞬間、「自分は大丈夫」と思い込んでしまいがちです。

その思い込みがいちばん危険です。「自分事」ととらえる習慣が大切です。いつ、どこで被災するかは予測不可能です。「自分の命は自分で守る」ことを常に念頭に置いて行動してほしいと思います。

防災・減災は行政だけでは限界があると感じます。企業経営者に期待することがあればお聞かせください。

「自助・共助・公助」の中でも、共助の重要性が高まっています。企業におかれましては、BCPの策定・実践だけでなく、地域の防災活動へ積極的に参加するなど平時の取組みに加え、発災時には避難場所としての提供など出来る範囲内で構いませんのでご協力をお願いいたします。

また、消防団の成り手不足も深刻化しています。社員の消防団活動に対するご理解・ご協力も併せてお願いいたします。

(取材日・8月24日)

取材を終えて

取材中、七島消防長のデスク壁面に貼られた「自分事と捉えよう」のメッセージが絶えず目に入りました。多くのシーンに共通する考え方は、防災月間の9月だけに限らないと襟を正しました。

中小企業のセキュリティ対策

自然災害と同等の備えを

中小企業のセキュリティ対策に役立つ情報を独立行政法人情報処理推進機構の協力で随時掲載いたします。今月は万一の事態が発生した場合に被害の最小化を図るために日頃から心掛けたいヒントです。

セキュリティインシデントが多発

近年、サイバー攻撃による工場停止や医療機関の診察受け付け停止などの報道が相次いでいる。セキュリティインシデント(情報漏えいや情報システムの機能停止、またはこれらにつながる可能性のある事象など)の発生は自社のみならず、顧客や取引先へ影響を及ぼすケースが少なくない。そのため、地震や水害、パンデミックへの対応と同様、情報セキュリティにおいても、事業継続の観点から被害を最小化し、早期に復旧するために、インシデントを想定した備えを行う必要がある。

そこで、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)では、中小企業のセキュリティ対策ガイドラインの改訂に合わせて、新たに「中小企業のためのセキュリティインシデント対応の手引き」を公表した。手引きでは、インシデント発生時の対応について、3つの段階に分けて検討事項を説明している。

被害の最小化へ3段階の対応説明

①検知・初動対応

インシデントが疑われる兆候や実際の発生を検知したり、外部からの通報を受けたりした場合は、速やかに情報セキュリティ責任者に報告する。情報セキュリティ責任者は、対応すべきインシデントであるか判断を行い、速やかに経営者に報告する。経営者は、インシデントが事業や顧客に与える影響を踏まえ、速やかにインシデント対応のための体制を立ち上げ、対応方針を指示する。

初動対応においては、被害の拡大防止を意識する。対象となる情報が外部からアクセスできる状態にある場合や、被害が広がる可能性がある場合は、ネットワークの遮断、情報や対象機器の隔離、システムやサービスの停止を行う。

②報告・公表

インシデントの被害拡大を防ぐために、二次的な被害が想定される場合などは、本人にその事実を報告する。本人への報告が困難な場合や、インシデントの影響が広く一般に及ぶ場合は、状況をウェブサイトやメディアを通じて公表する。公表によって被害の拡大を招かないよう、時期、内容、対象などは考慮する必要がある。

インシデント対応後は、被害者や影響を及ぼした取引先、顧客など関係者に対して、インシデントの対応状況

や再発防止策などについて報告する。また、必要に応じて監督官庁などへ報告を行う。

③復旧・再発防止

インシデントからの復旧に当たって、原因を調査し、対応を検討する際は、発覚・発生日時や表面化している事象・被害・影響、発覚から現時点までの時系列での対応経過、現時点で想定される原因などの情報を整理しておくようにする。原因に応じて必要な対応を行うが、自社で調査や対応が難しい場合は、IT製品のメーカー、保守ベンダーなどの外部専門組織や公的機関の相談窓口などに支援や助言を依頼する。

インシデント対応後は、停止したシステムやサービスを復旧し、経営者に対応結果を報告する。また、インシデントを再発させないために根本原因を分析し、抜本的な再発防止策を検討して実施する。

手引きでは「ウイルス感染・ランサムウェア感染の場合」「情報漏えいの場合」「システム停止の場合」といった場合ごとの解説や、相談窓口、報告先も紹介している。インシデント発生時だけではなく、発生に備えるために手引きを活用していただきたい。

「中小企業のためのセキュリティインシデント対応の手引き」はこちらのQRコードからご覧いただけます。ぜひチェックしてください。



独立行政法人情報処理推進機構

江島将和 氏

＝日商『会議所ニュース』8月21日号から＝



こちら中小企業相談所

当所の中小企業相談所担当職員から、事業主の方に経営改善やお悩み解決にお役立ていただくための情報を提供するコーナーです。

商工会議所の「マル経融資」
融 資 限度額 **2,000万円**
無担保 無保証人
機械備品・車両等の購入、運転資金に。詳しくは、当所までお問合わせください。
☎024-536-3900

全3回シリーズ

福島事業承継塾 ～10年後も会社を存続させるために～

事業承継には5年から10年もの長い時間がかかると言われています。福島事業承継塾は、具体的な検討を行いたい方はもちろん、事業承継についてまだイメージができないといった方でも参考になる内容となっています。さまざまな方法論の紹介や、経営者や後継者に必要な知識とスキルを改めて確認する講座となっておりますので、この機会に是非ご受講ください。

第1回

10/ 6 (金) 14:00～16:30

事業承継の全体像をつかむ！

(主な内容)

- ・いろいろな想いが交錯する「事業承継の今昔物語」
- ・事業承継の現状と進まない理由を考える！
- ・現経営者と後継者の「想いのバトン」を繋ぐ
- ・事業承継の方法(親族内承継、M&Aなど)

第2回

10/12(木) 14:00～16:30

事業承継の第一歩を踏み出す！

(主な内容)

- ・事業承継に必要な決算書の基本
- ・経営権とは何か？株価とは？
- ・「儲かってないから事業承継をしない」は正しいか？
- ・生前贈与と相続の違いは？

第3回

10/16(月) 14:00～16:30

事業承継計画策定を使って想いを整理する！

(主な内容)

- ・とても簡単！事業承継計画書を体験しよう！
- ・事業承継と補助金
- ・事業承継で使える各施策
- ・外部機関を活用しよう！

◇会 場 福島商工会議所会議室
(コラッセふくしま8階)

◇対 象 小規模事業者の経営者、事業後継者、幹部社員

◇定 員 30名(1社2名まで)

◇受講料 無料

◇講 師 株式会社エイチ・イーエル
杉山 建夫 氏
(中小企業診断士、事業承継士、CFP®認定者)

◇昨年の受講者の声

承継させる側・する側の話し合いの大切さを理解しました。

事業承継にあたっては、後継者に「見える化」していくことが大切！

事業承継にまつわる税制や補助金について学ぶことができました。

県の無料相談窓口など事業承継に関する様々な支援があることが分かり、安心しました。

福島事業承継塾では、各種制度や補助金の紹介、それらの活用に必要な事業承継計画策定のポイントをお伝えします。

事業承継はもちろん、10年後の自社を考えるきっかけにいただければと思いますので、是非ご参加ください。

※セミナーの詳細は、今月号に同封のチラシまたはQRコードからご覧ください。



【お問合せ】福島商工会議所 中小企業相談所 ☎024-536-3900(平日9:00～17:00)

第1回経営状況等に関する調査集計結果

当所では、新型コロナウイルスが5類感染症に移行して2ヶ月が経過した7月、会員事業所の皆様の経営状況と課題把握のため本調査をインターネットで実施しました。

実施期間：7月12日～31日 回答数：当所会員545事業所 回答率：14.8%

詳しい調査結果は当所
ホームページでご覧い
ただけます。

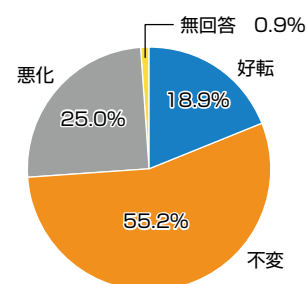
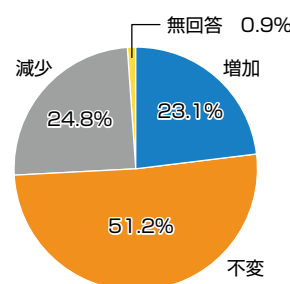


Q1. 2023年7月時点の向こう3ヶ月(8~10月)の売上・採算予想(対2023年7月比)

売上・採算ともに「不変」を予想した事業所が過半数に達した。一方、売上・採算ともに「減少・悪化」を予想した事業所が「増加・好転」を上回り、注視が必要であることが伺える結果となった。

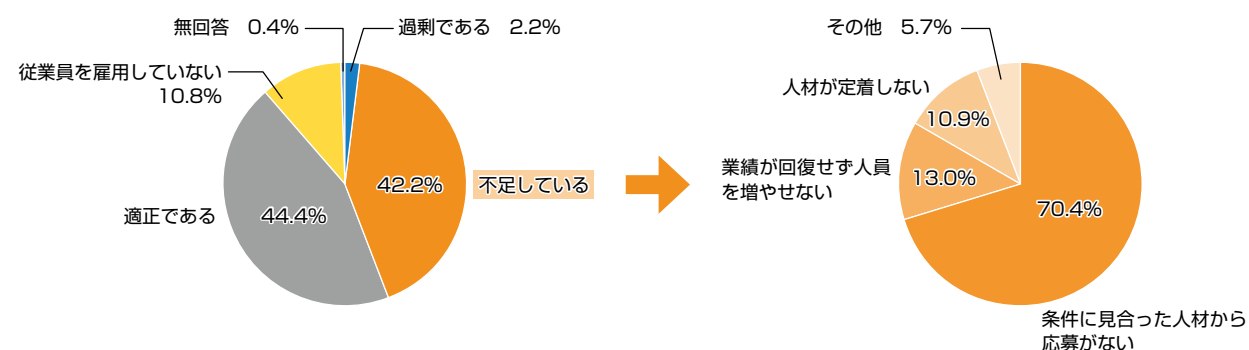
[2023年8～10月の売上の予想(2023年7月比)]

「2023年8～10月の採算(経常利益)の予想(同上)」



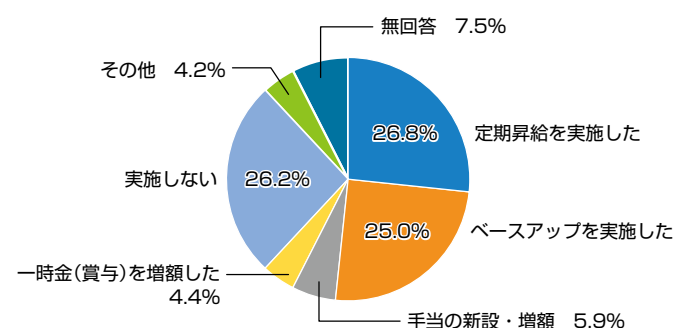
Q 2. 従業員の過不足感

「適正」と回答した事業所が最も多いものの、「不足」と回答した事業所は42.2%に達し、人手不足感が高い。不足の理由については、「条件に見合った人材からの応募がない」が7割を占めたほか、「業績が回復せず人員を増やせない」とする回答もあり、慢性的な人手不足感が5類移行後も続いていることを示す結果となった。



Q3. 2023年度の従業員の賃上げ状況について(予定を含む)

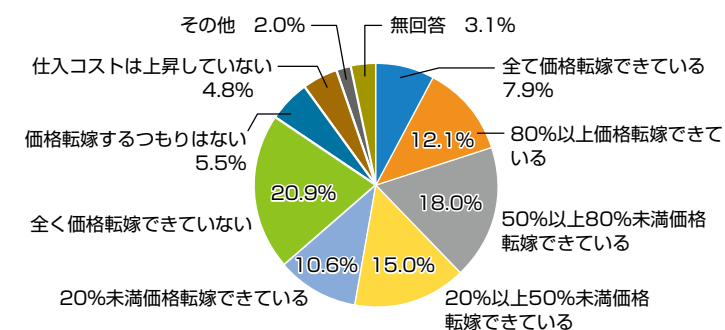
「定期昇給の実施」(26.8%)、「ベースアップ実施」(25.0%)に続き、「手当の新設・増額」、「一時金の増額」を含めると62.1%が賃上げを実施した。一方で、「実施しない」との回答も26.2%となった。



調査集計結果に関するお問い合わせ／経営支援課 ☎024-536-3900

Q 4. 原材料・燃料等の高騰に伴う価格転嫁の状況

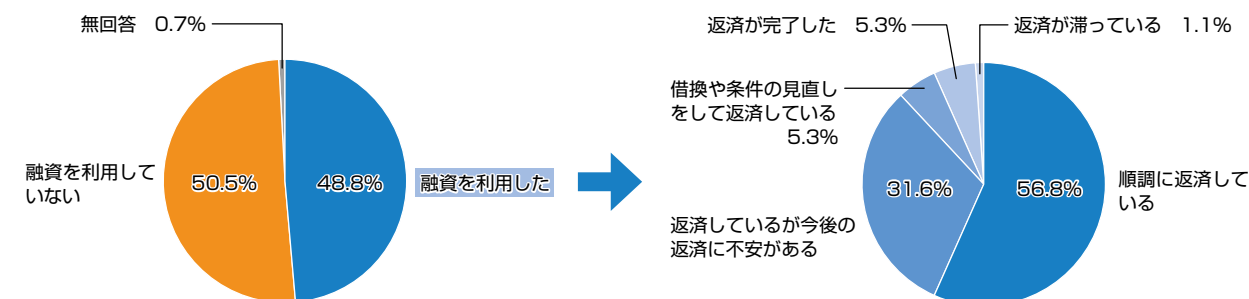
「全て価格転嫁できている」は7.9%にとどまり、20.9%が「全く価格転嫁できていない」と回答した。価格転嫁できていても50%未満という事業所も多く、収益圧迫による経営悪化が懸念される。



Q5. コロナ禍以降の融資の利用状況

コロナ禍以降の新たな融資利用状況の有無はほぼ同数となった。

「利用した」と回答した266事業所のうち「順調に返済している」との回答は56.8%だったが、「今後の返済に不安がある」「借換や条件の見直しをして返済している」との回答もみられた。

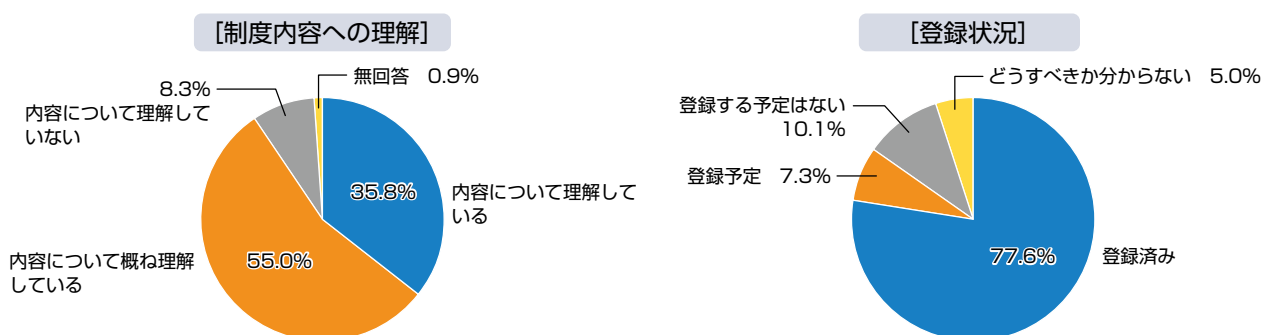


Q6. インボイス制度への対応状況

インボイス制度の内容について「理解している」、「概ね理解している」と回答した事業所は、全体の9割を占めたが、「理解していない」と回答した事業所もあることから、今後も制度に関する説明や情報提供の必要性を示す結果となった。

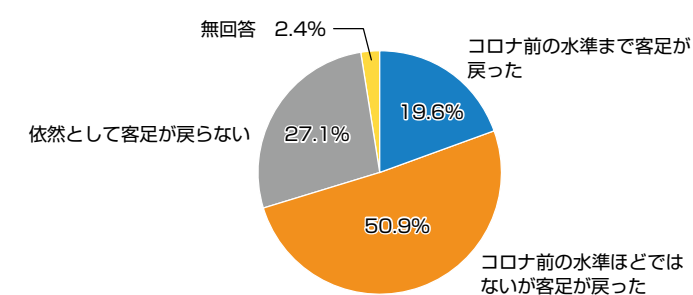
77.6%の事業所が「登録済み」と回答したのに続き、「登録予定」が7.3%と続いた。また、10.1%が「登録する予定はない」と全体の95%が方向性を決定した。

一方で、「どうすべきか分からない」と回答した事業所も5.0%あり、判断に迷っている事業所への対応が急がれる。



Q7. コロナ5類移行(5／8以降)後の客足

「コロナ前までの水準まで客足が戻った」と回答した事業所は19.6%にとどまり、27.1%が「依然として客足が戻らない」と回答した。



4年ぶりに
通常開催

第54回福島わらじまつりに 29万8千人

県都の夏に
熱気

県都の夏に活気と笑顔が戻る――。第54回福島わらじまつりは8月4・5の両日、国道13号(信夫通り)をメイン会場に開催され、2日間で29万8千人の来場者が訪れました。

4年ぶりの通常開催により参加人数の制限撤廃や輪踊りが復活し、飲食ブースによるアルコール提供も再開され、50回の節目で大きく生まれ変わった勇壮なわらじまつりが県都の夏を熱く盛り上げました。

入賞おめでとうございます！

わらじおどり入賞団体	
4日第1部 参加／13団体・950名	
大わらじ賞	福島ぼなみ子ども園
福幸わらじ賞	福島看護専門学校
4日第2部 参加／12団体・780名	
大わらじ賞	橘高等学校ダンス部PIZZAZZ
福幸わらじ賞	福島信用金庫
ベスト創作わらじ賞	桜の聖母学院小学校 (株)福島民報社
5日第1部 参加／17団体・801名	
大わらじ賞	福島国際交流協会 F-IFA
福幸わらじ賞	ヤオイダンススタジオ キャッツナイン
ベスト創作わらじ賞	JR東日本 福島エリア

わらじ綱引き入賞団体	
小学生の部	
優 勝	飯坂柔道スポーツ少年団
準 優 勝	平陸上スポーツクラブ
大人の部	
優 勝	暴走ヘルメッツ
準 優 勝	松川柔道マッスルブラザーズ

～写真で振り返る 熱気の2日間～

◆ 修祓式



健脚祈願と商売繁盛、まつりの成功を祈願して神事が執り行われ、木幡浩福島市長の口上でまつりが幕を開けました。

◆ 絆パレード

「東北絆パレード」などでお披露目される大わらじと踊り、太鼓隊による練り歩きを再現しました。



開催御礼

第54回福島わらじまつりは、地域の皆様をはじめ、協賛企業、参加団体をはじめ関係各位の多大なるご理解とご協力により開催できましたことに深く感謝申し上げます。

わらじまつりを通じて芽生えた絆やコロナ禍を乗り越えようと奮闘する力を地域の誇りに昇華できるよう、今後も地域経済の活性化を一層推進してまいります。

◆ わらじおどり

揃いの衣装に身を包み、「わらの輪」を片手に、生演奏に合わせて各団体が華麗に力強く踊りました。



◆ わらじ綱引き

金わらじを引き合う力の勝負に、観客から大きな声援が飛び交いました。



◆ 大わらじパレード・創作わらじ

長さ12mの大わらじの勇壮な練り歩きに加え、参加団体が趣向を凝らした創作わらじも目を楽しませました。創作わらじは8月末まで街なか交流館に展示されました。



夢人追

第22回

株式会社 菊田工務店

専務取締役

菊田

りょうへい
良将さん



少ないエネルギーで夏も冬も快適なパッシブハウス

地球と住まい手に やさしい家づくりに邁進

パッシブハウスとの出会い

士倉で創業して55年の歴史を誇る工務店の3代目が、地球と住まい手にやさしい家づくりに邁進しています。菊田良将さん(37)。2代目の父・良一社長、良将さんを長男とした三兄弟ははじめ社員6名で、福島・東北の気候に合わせた堅実な家づくりを重ねてきました。

良将さんが東京から戻ってきた3年後、東日本大震災が起こります。既に建築士の資格を取得し、自社の設計力を高めたいとの目標が見え始めていた中、未曾有の震災と切迫するエネルギー事情は「会社も自分もこのままでよいのか」という問いを突き付けました。

その答を探そうと様々な勉強会に出席していた2013年、「パッシブハウス」の理念と出会います。パッシブハウスの基本理念は、「太陽と風に素直な家づくり」。少ないエネルギーで家の中が夏も冬も快適で別名「ソーラーハウス」と呼ばれています。

30年以上前に世界初のパッシブハウスがドイツで建てられて以降、2006年からヨーロッパで建てられたすべての家は、エネルギーIDの発行が義務づけられ、家の性能が客観的に評価されています。その厳しい基準をクリアした家づくりを担うには、省エネ建築診断士の資格が求められます。良将さんは、2020年にマイスターの資格を取得し、同社は同年に福島市初の「パッシブハウス」の認定を取得しました。

家建てる人は医師のようにありたい

現在、新築住宅を建てたいと考える人の多くは、事前に動画投稿サイトYouTubeなどで積極的に情報を収集し、想いを叶えてくれる住宅メーカーを選びます。

菊田工務店の家づくりの理念に共感する建て主に、良将さんは「医師のように寄り添いたい」と語ります。室内の温度差が原因の「ヒートショック」で亡くなる方は交通事故の3～4倍という数字があります。エネルギーが厳密に計算されたパッシブハウスと認定された住宅では、少ないエネルギーで理想とするライフスタイルが実現できます。

お客さまが家に求める機能はさまざま。要望にしっかり耳を傾け、エネルギーを大切に使うことが健康なカラダづくりにつながることを説明しながら、求められるライフスタイルを形にすることに良将さんは大きなやりがいを感じています。同時に大きな責任感が生まれ、気を引き締めています。

ガーデン・エクステリア専用展示場の新設で提案力を高める

地球と住まい手にやさしい家づくりへの取り組みを進めるうちに、良将さんのもとに「庭も含めて提案してください」との声が寄せられるようになりました。

折しもコロナ禍でガーデニング市場が伸展する中、同社はガーデン・エクステリア専用展示場を新設し、住まいと庭をトータルコーディネートして提案できる工務店を目指すことを決断します。この計画が事業再構築補助金に採択されました。

「私たちには、お客さまの想いを始めから受け止めてきたからこそできる提案力があります。屋内と屋外、両方の視点から全体をコーディネートできる提案力を磨き上げたい」と良将さんは意欲を示します。

本社北側に予定されている専用展示場にはいま、1本の木が植えられています。この木が大地に根を張り、訪れる人々に涼しさや癒しを与える日が待ち遠しいです。

「菊田さんにお願ひしてよかった」

良将さんは「どんなに良い設備を導入しても、ベースとなる住宅がしっかりしていないと、結局はコスト増につながる」と強調します。地球温暖化対策が一刻の猶予も無い中、住宅部門のエネルギーコストは削減の余地が大きいといわれています。とりわけ日本の住宅は、国際基準から見ても対応の遅れが指摘されています。

人生で最も大きな買い物といわれる住宅。「菊田工務店さんにお願ひしてよかった」と言ってもらえるよう、パッシブハウスの普及をはじめとするより良い住環境の普及に向けて、良将さんはじめ「菊田三兄弟」は技術の向上や広報の強化、感性の磨き上げに日々努力しています。



未来を創る菊田三兄弟
(中央が良将さん)

職場のメンタルヘルス

今月のテーマ ● 希薄な人間関係がメンタル不調に

職場での人間関係が希薄になったということが、よく聞かれます。特にコロナ禍以降、直接の会話の機会が減り、職場以外での交流も以前よりハードルが高いものに変化しました。また、ハラスメントを意識して、プライベートの話題を避けようとするあまり、会話の糸口が見つからないということもあります。

さらには「相手の時間を奪うのでは」と気にし過ぎて、同じ職場にいても、ちょっとしたやり取りまでチャットなど文字ベースで送る人も増えました。しかし実際には、適切な文章を考える方が時間がかかり、相手の時間を奪ってしまっているという面もあります。

文字だけですと細かいニュアンスが伝わらず、一方的な解釈を生みがちです。よほど注意しても、読み間違い、勘違いによるトラブルが発生することも多くあります。

基本的に人は分からないことに対して想像力を働かせて補完する傾向があり、行間を悪い方へ解釈しがちなのです。それが積み重なると、ささいなことで大きなトラブルに発展しやすくなります。こうしたトラブルを防止するためには、直接語り合うことが大切です。特に違和感や疑問があるときは、メールなどの文字ツールではなく、対面で会話する、電話をかけるなど直接のコミュニケーションを併用しましょう。

不満や憤りを感じていても、ちょっと話すことによって誤解が解け、「なんだ、そんなことだったのか」とあっけなく解決することは少なくありません。毎日繰り返されるささいなやり取りのひずみが、心をむしばんでいく元にもなります。「あーでもない、こーでもない」と悩んだり、不快な想像を膨らませたりする前に、直接確認、質問することで、わだかまりの解消に努めましょう。

仕事だけでなく、一緒にお昼ご飯を食べるなど、無理のない範囲で接することで、お互いの理解が深まるきっかけにもなります。適度にコミュニケーションが取れている職場は、トラブルが起きにくく、メンタル不調になりにくい傾向ですので、積極的に「話すこと」を心掛けてみてください。



日本メンタルアップ支援機構
代表理事 大野 萌子

団体補償制度 優秀認定店を表彰 ～リスクへの備え提案に尽力～

当所では、「ビジネス総合保険制度」など商工会議所会員向けの保険制度の普及に尽力し、優秀な成績を収められた保険代理店を「優秀認定店」として表彰しました。

8月31日にコラッセふくしまで開催した表彰式には、4年度の優秀認定代理店7社の代表者へ安達和久専務理事より表彰状と認定プレートを贈呈しました。(写真右)

日々の経営活動に潜む様々なリスクに備えるため、多様なニーズに対応した保険制度の普及推進を図ってまいりますので、ぜひご用命ください。



受賞代理店のご紹介

◇上半期 最優秀認定店／下半期 優秀認定店		◇下半期 最優秀認定店	
株式会社サンスマイル (東京海上日動火災保険株式会社 代理店)		株式会社東京海上日動パートナーズ東北福島支社 (東京海上日動火災保険株式会社 代理店)	
福島市南矢野目字古屋敷56-12 ☎ 024-573-7338		福島市小倉寺字中田33-2 ☎ 024-529-5210	
代表取締役社長 石井 勝則 氏		支社長 草深 伸一郎 氏	
◇上半期 優秀認定店／下半期 優秀認定店		◇下半期 優秀認定店	
福島商事株式会社 (東京海上日動火災保険株式会社・損害保険ジャパン株式会社 代理店)		有限会社あいおい企画 (あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 代理店)	
福島市大町 4-4 東邦スクエアビル5階 ☎ 024-522-1767 代表取締役社長 久家 文寿 氏		福島市旭町 9-25 ☎ 024-528-6660 代表取締役 太田 要一 氏	
◇下半期 優秀認定店		◇下半期 優秀認定店	
株式会社保険のエール (損害保険ジャパン株式会社 代理店)		株式会社あぶくま商事 (損害保険ジャパン株式会社 代理店)	
福島市入江町14-8 ☎ 024-531-0010 代表取締役 大内 剛 氏		福島市万世町 4-4 ☎ 024-531-5800 取締役社長 織内 康司 氏	
◇下半期 優秀認定店		商工会議所の保険制度は、商工会議所会員の経営リスクの担保(リスクの移転)および会員の従業員等の福利厚生の実現を目的に、全国商工会議所のスケールメリットにより、低廉な保険料でご加入いただける団体保険制度です。	
万世商事有限会社 (損害保険ジャパン株式会社 代理店)			
福島市松浪町 7-20 ☎ 024-573-6226 代表取締役 佐藤 進 氏			

事業者の皆様 消費税のインボイス制度 来月、令和5年10月スタート

インボイス制度に向けてのご準備を

説明会開催

オンライン説明会や税務署での説明会・登録要否相談会をご案内しております。

説明会日程⇒



新たな負担軽減措置

税負担・事務負担の軽減措置があります。

令和5年度税制改正関係(インボイス関連)⇒



補助金などの支援策も

IT導入補助金・小規模事業者持続化補助金などの支援策があります。

中小企業庁リーフレット⇒



インボイス制度について詳しく知りたい方

国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」に制度の概要やQ&A、申請手続きに関する情報を掲載しています。

特設サイト⇒



インボイス制度についての一般的なお問合せ先

インボイスコールセンター 0120-205-553(無料) 9:00~17:00(土日祝除く)

※個別の相談は所轄の税務署へ事前予約をお願いします。

「インボイス制度に関する相談窓口一覧表」に補助金、取引上のお悩み、経営など、各種ご相談先をまとめておりますので、ぜひご活用ください。

相談窓口一覧表⇒



日常に潜む「もしも」に
備えた充実のラインナップ

商工会議所会員のための保険制度

制度の一部を
ご紹介します

ビジネス総合保険制度	最大約33% 割引	業務災害補償プラン	最大約58% 割引	
事業活動における賠償リスク、事業休業リスク、財物損壊リスクを総合的に補償します		労災事故とそれによる企業の賠償リスクに備えます		

詳しいお問合せ／福島商工会議所会員サービス課 ☎024-572-7117(直通)

詳しい内容は上記QRコードからチェック

◆スポーツを活かしたまちづくりへの支援・協力

8月 20日 **大相撲荒汐部屋合宿 ウェルカムパーティーに500人**

福島市出身の大相撲・大波三兄弟が所属する荒汐部屋の福島合宿が8月18日から25日まで開催された。本市での合宿は10年ぶり。



20日には、当所に事務局を置く大相撲大波三兄弟福島後援会が主催したウェルカムパーティーを開催し、約500人が来場した。

若元春闘をはじめ部屋所属の力士は、福島から熱烈な応援を贈られたことに謝意を示し、土俵上での一層の活躍を誓った。

21日には、当所主催の歓迎バーベキューパーティーも開催され、力士たちが舌鼓を打った福島県産食材が九月場所のエネルギーになることが期待される。

◆さまざまな経営課題に対応したセミナー等を開催

8月 23日 **電子帳簿保存制度の実務ポイント**

当所会議室で開催し、35名が出席した。

来年1月からスタートする電子帳簿等保存制度に関する概要や具体的な対応を講師の星叡氏(税理士法人トリプル・ウィン顧問)が解説した。令和5年度税制改正による同制度の見直し内容や電子取引のデータ保存制度に関する猶予措置などの説明に、熱心にメモを取る受講者の姿が見られた。



8月 25日 **デジタル化特別相談会**

8月開催の相談会では、(一社)ウェブ解析士協会でITコーディネーターの渡邊功氏(写真左)が事業者からの相談に対応した。

渡邊氏からは、顧客管理のより効率的な方法やITに関する各種補助金制度に関する説明があった。

今回のデジタル化特別相談会は9月20日(水)を予定している。詳しくは今月号同封のチラシをご覧ください。



◆販路開拓を支援

8月 28日 **食品の商品開発力、売る力アップセミナー**

コラッセふくしまで開催し、28名が出席した。(株)イルピアット代表でフードコーディネーターの稲垣美和氏が講師を務め、特産品を活かした商品開発のポイントやパッケージ作成・宣伝などについて昨今のトレンド事情を踏まえて解説した。



当所では今後、稲垣氏をはじめ食のプロ3名をアドバイザーとする「売れる商品づくり」支援事業が始まる。

8月 28日 **会員交流サマーパーティ2023**

ウェディングエルティで開催し、会員200名が出席した。

立食形式でのサマーパーティーの会員交流会は4年ぶり。

グラスを片手に名刺交換をする参加者の姿があちこちで見られたほか、協賛企業各社からの豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会も盛り上がった。



◆Information

ちびっこ集まれ!!まちなかこども王国2023

ステージイベントやサッカー的倒しゲーム、働く乗り物展示・体験にこども遊園地など盛りだくさんの企画で子どもたちの来場をお待ちしています。

日 時 9月23日(土・祝)
10～15時
会 場 福島駅東口駅前通り
主 催 福島市商店街連合会青年部
お問合せ 地域振興課 ☎572-7118



県北技塾を10月に開催 受講者募集中

地域企業技術者の技術力の向上、研究開発力の強化、新技術開発のための基礎技術・技能向上を身に付ける「県北技塾2023」を10月に開講します。

日 時 10月3日(火)～31日(火) 全8講座
会 場 福島商工会議所会議室
受講料 1講座1,000円
お問合せ 経営支援課 ☎536-3900

詳しくは今月号同封のチラシをご覧ください。

まどか 福島商工会議所 女性会

平和の願いを込めた彼岸花プロジェクト

7 月19日、福島県遺族会館において「信夫山彼岸花プロジェクトに関する覚書」を交わした後(写真上)、県遺族会女性部役員5名の方々と共に、会員20名が彼岸花の球根500球の植栽作業を行いました。

当日はあいにくの小雨模様となりましたが、平和への願いが込められた鎮魂花の彼岸花が美しく咲き誇る季節に、多くの観光客が信夫山を訪れることを球根に託して丁寧に作業を進めました。



第54回福島わらじまつりに参加

8 月4、5の両日に開催された「第54回福島わらじまつり」のわらじおどりに、当会から27名が参加しました。

新しい踊りになってから2回目の参加でしたが、事前に皆さんと楽しく練習していたこともあり、当日はリラックスして踊ることができました。お祭りならではの高揚した空気感も相まって、とても楽しい時間を過ごすことができました。

暑い中を踊り続けるのは疲れますが、終わった後の充実感と達成感がたまりません。これからも市内でたくさんの方の参加者を募集し、県外からも多くの方に見に来ていただきたいと思います。



TOPICS 青年部トピックス

Young Entrepreneurs Group URL <http://www.fyeg.jp/>

福島わらじまつり 通常開催で絆が深まる

8 月4～6日の3日間、第54回福島わらじまつりが国道13号信夫通り、街なか広場を中心に開催されました。

福島わらじまつりは、市民の皆様に一層愛され、福島を代表するお祭りへの成長を願い、第50回を機に大きくリニューアルしましたが、コロナ禍の影響で3年間、オンライン開催や縮小開催を余儀なくされました。

今年5月の感染症5類移行に伴い、わらじまつりに対する期待感が例年以上に高まる中で迎えた当日。私たちは観客の多さと熱気に驚きました。

今回は新たに「絆パレード」と称し、東北6県で開催されている「東北絆まつり」で行われる勇壮なパレードを披露しました。大わらじの担ぎ手として参加いただいた陸上自衛隊福島駐屯地と市内大学生が、若さを十二分に発揮し、観客の皆様からの多くの声援と拍手に包まれました。また、わらじおどりの「アレンジおどり」は、各団体の

創意工夫が随所にあふれ、参加者と観客の笑顔が会場を華やかに彩りました。

5日には、「わらじ作り教室」、「わらじ担ぎ体験教室」、「わらのわ作り教室」、「わらじおどり教室」が主催青年団体の企画で開催され、わらじまつりの楽しさを皆様にお伝えすることができました。

「東北絆まつりに参加している姿を見て、わらじまつりを見たくて来福しました」と話す遠方在住の方もおりました。また、豊橋商工会議所青年部(YEG)の皆様が今年もわらじパレードに参加し、福島YEGと絆を深めました。

最後になりましたが、関係者、参加団体の皆様のご協力のおかげで大きなトラブルもなく、成功裡に終えられたことに感謝を申し上げます。

お祭り担当理事 加藤 淳志



4年ぶりの通常開催を通して絆がより一層深まりました

米沢 『第10回なせばなる秋まつり』

上杉鷹山公の「なせばなる」精神を後世へ伝えていくことを目的として開催される「なせばなる秋まつり」を今年も盛大に開催いたします。期間中は先人から伝わる伝統の「味」、「技」、「心」を体感できるイベントが目白押しです。なかでもメインイベントの「どん井まつり」では各店舗が腕によりをかけた自慢の丼ぶりを提供します。ぜひご来場ください。



■日時 9月23日(土) 10:00～17:00
24日(日) 10:00～16:00

■会場 松が岬公園・伝国の杜周辺

■主なイベント

①第14回 米沢どん井まつり

日時 9月23日、24日 10:00～15:00
出店内容 9業者12品目

米沢牛ステーキ丼や地元のオリジナル丼、米沢風芋煮など置賜近隣の美味しい物が大集結！

②ステージイベント

日時 9月23日、24日 10:00～17:00
※24日は16:00まで

内容 ダンスグループやアイドル、楽器奏者などがまつりを盛り上げます。

■お問い合わせ先

なせばなる秋まつり実行委員会
☎0238-22-9607

イベントの詳細はこちら▶



相馬 磯・浜・道3施設連携イベント

9月16日(土)、17日(日)の2日間、多彩なイベントを開催します。スタンプラリーも同時開催します。3施設訪問を達成したお客さまの中から抽選で9名様に特産品プレゼントがあります。ぜひ、相馬にお越しください。

道の駅そうま

日下石字金谷74-1 ☎37-3938 9:30～18:00

両日とも10時からお得な野菜を詰め放題(無くなり次第終了)購入されたお客さまへの先着プレゼントや季節限定スイーツなど盛りだくさん!!

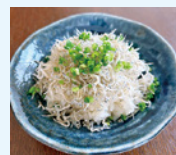


浜の駅松川浦

尾浜字追川196 ☎32-1585 9:00～18:00

[16日]11時30分から地元産しらす丼を限定300食で無料ふるまい。

[17日]10～14時パトカーや消防車など働くクルマが大集合!!



磯部水産加工施設

磯部字大迎1126 ☎33-5111 9:30～15:00

[16日]9時30分から相馬のお魚タッチプールや、かき氷を小学生以下に限定100食無料ふるまい。

[17日]お得な鮮魚セット販売やホッキ貝、シラス干しなど特別価格で販売!!

住所(相馬市)、電話(市外局番0244)、営業時間の順で掲載しています。

2023明治安田生命J3リーグ ガンバレ！福島ユナイテッドFC！

福島商工会議所は福島ユナイテッドFCを応援しています。J2昇格に向けて熱いエールを送りましょう！

今後のホームゲーム

9月24日(日)13:00 vs SC相模原

10月8日(日)13:00 vs FC今治

両試合とも

とうほう・みんなのスタジアム

福島ユナイテッドFC 公式ホームページ▶



編集後記



カフカ著『変身』は「ある朝目覚めると巨大な虫に変わっているのに気付いた」で始まります。虫が苦手な子どもが増えているそうですが、筆者も虫は苦手です。けれども、彼らが秋に奏でるセッションは季節のBGMです。◇誰にでも変身願望があるのでしょうか。昨今はコスプレイベントが街おこしイベントとしても注目され、福島市でも9月17日に開催されます。私は機長の制服に憧れます。◇冒頭のカフカという響きは「香深」とも書けます。香り深い珈琲の値上げは残念ですが、コーヒー豆の不作などの事情を鑑みればやむなしです。(朋)

福島商工会議所報 ふくしま9月号
第840号

発行：令和5年9月10日

福島商工会議所 〒960-8053 福島市三河南町1-20 ☎024-536-5511

印刷所：(株)進堂印刷所

ふくしま街コス 9／17(日)開催

福島市街なかをサブカルチャーの発信地に――。

コスプレイヤーが思い思いの衣装で福島市街なかで撮影をし、SNS投稿をします。

撮影・食・ショッピングなどを丸ごと楽しめる福島市街なかの魅力を全国に発信します！。

日時／9月17日(日) 10:00～18:00

会場／福島市街なか

まちなか広場～パセオ通り～稲荷神社、

協力飲食店・施設

主催／ふくしま街コス実行委員会



INPIT 知財総合支援窓口

知財のことならご相談ください

(相談・支援は無料です)

TEL 024-963-0242

一般社団法人 福島県発明協会

特許

意匠

商標

著作権

燃料費の高騰、削減必須

自動車・ファンヒーター
農機具・発電機
ボイラーなどに使用可能

地球環境を考える完全燃焼促進剤

ECOMAX



燃料向上！
パワーアップ！



詳しくは QR コードから
またはホームページを検索

有限会社
シンシン商事
福島市宮代字大屋敷68-7
TEL 024-563-6656